

特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っている。小学校第1学年と第2学年では、「生活科」の時間のうち35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てている。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てている。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和2年度版

| 区分 | 各教科 | | | | | | | | | | 特別の教科 道徳 | 特別活動 | 総合的な学習の時間 | 外国語活動 + 英語活動 | 総授業時数 |
|------|-----|-----|-----|-----|----|----|------|----|-----|-----|-------------|------|-----------|--------------------|-------|
| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 生活 | 音楽 | 図画工作 | 家庭 | 体育 | 外国語 | | | | | |
| 第1学年 | 306 | | 136 | | 68 | 68 | 68 | | 102 | | 34 | 34 | | 0+34 | 850 |
| 第2学年 | 315 | | 175 | | 70 | 70 | 70 | | 105 | | 35 | 35 | | 0+35 | 910 |
| 第3学年 | 245 | 70 | 175 | 90 | | 60 | 60 | | 105 | | 35 | 35 | 35 | 35+35 | 980 |
| 第4学年 | 245 | 90 | 175 | 105 | | 60 | 60 | | 105 | | 35 | 35 | 35 | 35+35 | 1015 |
| 第5学年 | 175 | 100 | 175 | 105 | | 50 | 50 | 60 | 90 | 70 | 35 | 35 | 70 | | 1015 |
| 第6学年 | 175 | 105 | 175 | 105 | | 50 | 50 | 55 | 90 | 70 | 35 | 35 | 70 | | 1015 |

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としている。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたる。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいる。

【資料2】OK English



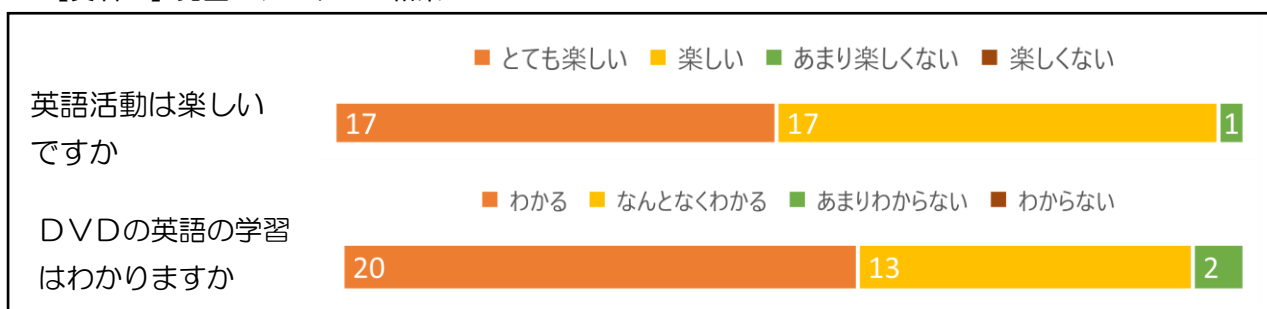
2 本校の取組

常磐東小学校では、毎日、午前8時30分から午前8時40分を「英語活動」の時間としている。児童は、DVDを視聴して一緒に英語の歌を歌ったり、単語や文を発音したりするなどして楽しく学習に取り組んでいる。また、学級担任は、児童の手本となるように、動作を交えながら率先して歌ったり、発音したりしながら指導を行っている。

3 成果

1年生から4年生(令和元年度)の児童35人を対象にアンケートを行ったところ、「英語活動は楽しいですか」という質問に対する回答数は「楽しい」が17人、「とても楽しい」が17人、「あまり楽しくない」が1人、「楽しくない」は0人であった。また、「DVDの英語の学習はわかりますか」という質問に対しては、「わかる」が20人、「なんとなくわかる」が13人、「あまりわからない」が2人、「わからない」が0人という結果となった。このことから、ほとんどの児童が英語活動に楽しく取り組み、DVDの内容を理解して学習できたと考えられる。

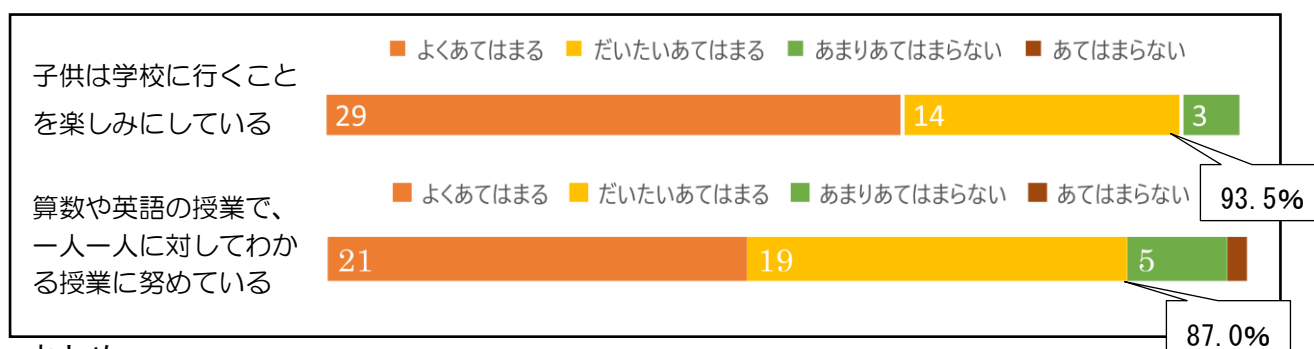
【資料3】児童のアンケート結果



4 保護者の声

令和元年度に行った保護者向けのアンケートでは、「子供は学校に行くことを楽しみにしている」という質問に対し、「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」と回答した保護者は、全体の93.5%であった。また、「学校は主に算数や英語の授業で、一人一人に対してわかる授業に努めている」という質問に対しては、「よくあてはまる」、「だいたいあてはまる」と回答した保護者は、全体の87.0%であった。このことから、全体の90%前後の保護者の方が、「子供は学校を楽しみにしている」「学校はわかりやすく英語を指導してくれている」と捉えており、学校の取組に対して一定の評価を得た。

【資料4】保護者のアンケート結果



5 まとめ

資料3のアンケート結果から、児童は日々のDVD視聴を通じて英語で話されている内容について、概ね理解しながら楽しく活動できたことがわかる。また、資料4のアンケート結果から、ほとんどの保護者が、英語活動を含めた授業や教育活動に理解を示していることがわかった。今後の課題としては、DVDの内容を活用してコミュニケーションの力を伸ばしていけるように指導方法を工夫していく必要があると考える。